

26日機輸大阪第98号

平成27年2月23日

組合員各位

日本機械輸出組合大阪支部

支部長 今村哲男

(平成26年度第4回 関西組合員のための輸出関連講座)

### 国際税務対策セミナー

#### 「BEPS(税源浸食と利益移転)に基づく新たな移転価格税制への対応」 ～移転価格文書化規定等がどのように変わろうとしているのか、企業への影響と対策は?～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本機械輸出組合大阪支部では、税理士法人トーマツ 移転価格コンサルティングサービス パートナー 福島節子氏を講師にお招きし、「BEPS(税源浸食と利益移転)に基づく新たな移転価格税制への対応～移転価格文書化規定等がどのように変わろうとしているのか、企業への影響と対策は?～」に関するセミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

ご多忙のこととは存じますが、貴社の財務、税務等の関係各所の方々にも広くお声をお掛け頂き、多数の方々にご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

#### 記

日時 : 平成27年3月13日(金)14:00-16:00 (受付開始13:30-)

会場 : 日本機械輸出組合 大阪支部 会議室

大阪市中央区南本町3-6-14 イトウビル3階 TEL: 06-6252-5781

(アクセス) <http://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm>

(上記 URL を開きスクロールされると会場の地図がございます。)

講演 : 「BEPS(税源浸食と利益移転)に基づく新たな移転価格税制への対応」

～移転価格文書化規定等がどのように変わろうとしているのか、企業への影響と対策は?～

講師 : 税理士法人トーマツ 移転価格コンサルティングサービス

パートナー 福島 節子 氏

参加費: 無料 (組合員限定)

定員 : 40名 (定員になりしだい、受付を終了させていただきます。)

お申込み方法 :

参加ご希望の方は別添申込用紙をご記入の上メール又は FAX にて下記宛てにご送付ください。

セミナー当日は、お名刺をご持参の上、受け付けにご提出ください。

**講演概要：**

一部の多国籍企業の合法的ではあるものの各国間の税制の違いや不整合を利用して課税所得を減少させる国際的税務スキームが報告されている中、公平性への対応として OECD において 15 項目の行動計画からなる BEPS(税源浸食と利益移転)プロジェクトが発足し、議論が続けられてきています。昨年 9 月に公表された行動計画 13「移転価格文書化及び国別報告書に関する指針」と本年 2 月に公表された同実施ガイダンスでは、多国籍企業が移転価格文書を作成する枠組みを示し、同時に税務当局がリスク評価や移転価格調査を適切に行うために必要な資料を示しています。多国籍企業が国別に合計した所得配分、納税状況、経済活動の所在等を示す「国別報告書」の提出も織り込まれています。今後、日本でも、移転価格文書に関する規定が改正されることが予想され、我が国グローバル企業にとっても実務的な影響が大きく、対策が求められています。

そこで、本セミナーでは、移転価格文書や国別報告書について具体的に説明するとともに、我が国グローバル企業が直面する「新たな移転価格税制」の根本的な課題等について対策を考えていきます。

**受付(問合せ先)**

日本機械輸出組合大阪支部 担当:樋沢(ひざわ)、上田(あげた)

E-mail : [hizawa@jmcti.or.jp](mailto:hizawa@jmcti.or.jp) FAX:06-6245-6343 (TEL:06-6252-5781)

以上